

チェルノブイリ支援のための 募金にご協力ください！

ウラ面も
見てね！

申込期間：4月12日(月)～4月23日(金)

注文番号 **014** 3,000円コース

注文番号 **015** 5,000円コース

年に一度の
募金のお願いです

2つの募金コースから選べます

グリーンコープでは毎年春に組合員の皆さんにチェルノブイリ支援のための募金呼びかけを行っており、今年で26年目を迎えます。この支援募金は、NPO法人チェルノブイリ医療支援ネットワークを通じて支援活動に役立てられます。

わたしたちの取り組みは、チェルノブイリ被災者の方々にとって大きな支えになっています。また、その経験を活かして福島第一原発事故による被災者支援にも取り組んでいます。

チェルノブイリから35年。未来を担う子どもたちのために支援の輪を



チェルノブイリ原発事故から35年が経とうとしています。今も事故の影響で苦しんでいる人々がいます。同じ過ちを繰り返さないよう心に刻むためにも支援をしてきました。しかし福島で事故が起きてしまいました。それでも我々は諦めません、未来を担う子どもたちのためにも。ひとりひとりが出来る範囲は限られています。その中で支援の輪を続けるためにちょっとだけお手伝いしてください。私からのお願いです。

(放射線衛生学者 木村真三)

グリーンコープでは、木村真三先生の学習会を10ヶ所開催しました。

あなたの募金が、チェルノブイリと福島笑顔につながります

あなたからの支援を待ってます！



申込期間：4月12日(月)～4月23日(金)

4号もしくは5号の共同購入申込書の該当欄に、ご希望の口数をご記入ください。
(例：10,000円の場合…「015」欄に「2」と記入)

注文番号 **014** 3,000円コース

注文番号 **015** 5,000円コース

- ✓募金は3千円コースと5千円コースのいずれかから選べます。GCウェブ登録の方は、ウェブでも注文できます。
- ✓昨年お申込みいただいた皆さまへ：自動継続ではありません。毎年お申込みが必要です。

◆わたしたちの支援募金は、このように役立てられます◆

医師を育てる

患者を救う

機材を届ける

調べて、伝える

チェルノブイリ被災地での取り組み



チェルノブイリ医療支援ネットワークを通じて原発事故被災地域での医療支援活動（専門家の旅費や医療機材の購入費など）にあてられます。

甲状腺検査の精度を上げ、甲状腺の病気を早く見つけて適切に治療するための医療体制の構築に向け、人材育成や環境整備を行っています。

日本国内での情報発信、福島支援につなげる取り組み



チェルノブイリの経験や専門家とのネットワークを福島へつなげるため、獨協医科大学の木村真三先生らと協力し、現地調査や被災者のケアに取り組んでいます。

昨年は、チェルノブイリ原発事故被災者を招へいしての来日講演会を予定していましたが、新型コロナウイルスの影響により招へいが困難となったため、木村先生によるオンライン講演会を実施しました。

※グリーンコープ内でも9月～12月に木村真三先生の学習会を10ヶ所開催しました。

※お申込みいただいた支援募金は、ご注文商品と同じ口座からの自動引落としとなります。

また支援募金にご協力いただいた方には、チェルノブイリ医療支援ネットワークより会報誌を4回お届けします。会報誌の送付がご不要な方は、お手数ですが、下記のお問合せ先までご連絡ください。

★ このチラシに関するお問い合わせ先 ★

NPO法人チェルノブイリ医療支援ネットワーク

▼TEL/FAX: 092-260-3989

▼E-mail: jim@cher9.org

公式ウェブサイトはこちら →

